

脇役にならなくていい。世界の主役はあなた自身

人生を楽しく生きるためのセルフブランディング術

編集・執筆・撮影=かさこ







図図図図図図図図目 人生を楽しく生きるための セルフブランディング術とは?

できない理由を考える前に毎日素振り。 寝食忘れて熱中できるものをテーマに 10年、毎日続ければいい — かさこ

――好きなことを仕事にするなんて理想論なのでは?

かさこ では嫌いなことを仕事にしてうまくいくのでしょうか? 幸せなのでしょうか? これからますます 予測がつかない時代になり、お金が儲かりそうだからとか、大企業だからとか、この仕事なら安泰だとか、そんな既存の常識は通用しなくなります。 どんな逆境であっても、どんな不景気であっても、がんばれることは何か。それは好きなことしかありません。かつてのように高度成長期で何もしなくても右肩上がりで売れる時代ではありません。先行き不透明な厳しい時代を生き抜くためにも、また、楽しく幸せな人生を過ごすためにも、好きなことを仕事にした方がいいと思います。

――好きなことを仕事にできるのは、特別な才能 がある一握りの人だけなのでは?

かさこ 才能がないというのは最高の言い訳です。才能がないなら能力が身につくまで努力すればいい。10年、毎日やり続ければ、それなりの力は身につくはず。それをしないで「才能が~」というのは努力をしない言い訳です。この世にラクして稼げる方法なんてない。この世にラクして実力がつくことなんてない。だから努力を努力とも思わず、寝食忘れて熱中できることを続けるのが、

人生楽しくなるための一番の近道です。作家になりたいなら毎日書け。漫画家になりたいなら毎日描け。写真家になりたいなら毎日撮れ。ミュージシャンになりたいなら毎日弾け。ただそれだけのことに過ぎない。

――趣味が仕事になるわけがない。

かさこ 趣味と仕事は決定的に違います。趣味は自分が楽しむだけ。仕事は相手も楽しませること。「好きを仕事に」とは、自分も楽しみ、相手も楽しませる接点を見つける作業。自己満足の趣味はお金を払うだけですが、他人も楽しませることができればお金になります。

---好きなことが何かがわからない。

かさこ どんなくだらないことでもいいので、寝る間も惜しんで、食べる間も惜しんで、お金をもらわなくても勝手にやってしまうことは何かを考えてください。それがあなたの好きなことです。

――好きなことを仕事にするためには何から始めるべきでしょうか?

かさこ 好きなことをテーマにブログで毎日情報 発信する。これに尽きます。私はどんなに忙しく ても、病気で入院しても、海外旅行をしていても、 2000年からほぼ毎日ブログを更新し続けています。そのおかげで文章や写真や旅行など、好きな

ことが仕事になりました。

---3日坊主で終わってしまうのですが……。

かさこ 理由はいくつかあります。①単に習慣化されていなかった→慣れるまでは大変です。最低でも1ヵ月続ければ、ハミガキのように、毎日しないと気持ち悪いと思えるようになります。②本気で好きなことではなかった→やめるべきです。本気で好きなことをテーマにしてください。③完璧に書こうとするあまり書けなくなってしまう→完璧主義を捨ててください。完璧なんて一生あり得ない。決められた期限の中で今あるベストを出す。100点を目指すより70点でもいいから毎日続けるべきです。

好きなことを仕事にしたけどイヤになってしまったのはなぜ?

かさこ 例えば「音楽が好き」と一口に言っても、 演奏するのが好きなのか、聴くのが好きなのか、 作るのが好きなのか、教えるのが好きなのか、楽 器が好きなのか、好きの種類は様々あります。そ こをきちんと見分けないと、好きを仕事にした気に なっているだけで、やってみたけどつまらないとい う可能性があります。またどんなに好きな仕事で も、イヤな上司がいたり、会社の方針が気に食わ なかったり、働き方がイヤなら、好きな仕事でもキ ライになります。その場合は、働き方を変えてくだ さい。

――好きなことを仕事にするために、今すぐ会社 を辞めた方がいいでしょうか?

かさこ 若ければ辞めてもいいかもしれませんが、それなりの年齢になったら慎重に行動すべきです。 会社で働いて生きるために必要なお金を稼ぎながら、空いた時間をうまく活用して好きなことを続ける「パラレルキャリア」が理想です。私も12年間、3社で会社員をしながら、個人の活動を続けてきました。

――好きなことを何年も続けているけど、いつまでたっても評価されない。

かさこ 自己満足の趣味的な作品では仕事になりません。他人を楽しませることができない限り、そこに対価は発生しません。またどんなに素晴らしい作品を作っていても、営業・宣伝する努力が必要。「いい作品を作っていれば誰かが見い出してくれる」なんて、そんな甘い考えではダメです。自分を知ってもらう宣伝・営業活動が必要です。そのために私は「セルフブランディング術 11 カ条」の実践を勧めています。

-----こんな厳しい時代にうまくいくのでしょうか?

かさこ 今はとっても恵まれた時代。なぜならネットがあるから。昔と違って個人の活動をアピールすることがほとんどお金をかけずに、すぐにでも始めることができます。こんな恵まれた環境を活かさないのはもったいない。ああだこうだ言っている暇があったら、「セルフブランディング術 11ヵ条」の中でできることを実践してみてください。

(聞き手:かさこ 自作自演インタビュー)

かさこ流セルフブランディング術 11ヵ条+α

- ① 好きをテーマにブログ作成
- ② 印象的なペンネーム(または実名)
- ③ ユニークな肩書き
- ④ インパクトのある名刺
- ⑤ SNSでつながり拡散
- ⑥ 強みのわかるプロフィール
- ⑦ ホームページ
- ⑧ 無償で実績づくり
- ⑨ セルフマガジン配布
- ⑩ オフ会、勉強会、講演開催
- ① 書籍出版
- +a ???

好きをテーマにブログ作成

好きを仕事にしたいなら、好きなことをテーマにブログを作成し、毎日情報発信すればいい。すぐに効果は出なくても、1年、3年、5年、10年と続ければ、その道の専門家と認知され、ネット経由で様々な仕事が入ってくる。私の場合、2000年からホームページ上で記事を毎日更新し続けた結果、旅や写真が仕事になった。



セルフブランディング術❶

| 好きをテーマにブログ作成

海外旅行が好きで2000年に「トラベルライターかさこのホームページ | を立ち上げ、旅写真や旅行記を アップ。その結果、企業の会報誌や雑誌、webなどの旅行記連載や写真集出版、写真貸出の依頼など があり、好きが仕事になっている。

死ぬまでに行きたい国・地域ベスト11









写真:マトゥラー

写真:レー郊外・チュムレ

写真:ティルタウンプル

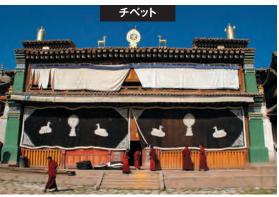






写真:同仁郊外

写真:バクタプル

写真:チェスキークルムロフ

13



写真:ヤンゴンの黄金寺院

写真:カルボンマーケット



写真:メクネスのリヤドホテル

かさこ海外渡航履歴

海外旅行52回·訪問国数33力国·滞在日数518日

-----アジア -------

中国、韓国、香港、台湾、チベット、インド、ラダック、ネ パール、モンゴル、カザフスタン、ウズベキスタン、トル コ、ミャンマー、タイ、ベトナム、インドネシア、バリ島、ロ ンボク島、フィリピン、セブ島

······ヨーロッパ·アフリカ······

イギリス、フランス、スペイン、イタリア、チェコ、ハンガ リー、ポーランド、スイス、ルクセンブルク、ドイツ、オー ストリア、ベルギー、エジプト、ドバイ、モロッコ

ラスベガス、ロサンゼルス、サンフランシスコ、シアト ル、グランドキャニオン、メキシコ、ハワイ

セルフブランディング術❷

印象的なペンネーム

かさこ

私の本名は笠原崇寛。この名前だとまず覚えてもらえないし、名前が読 めない人もいる。しかし「かさこ」と名乗った途端、すぐに覚えてもらえる。 セルフブランディングの第一歩は、覚えやすい名前にすることだ。

「鈴木一朗 | が「イチロー | というニックネームをつ けたからこそ、親しみやすく人気が出たように、覚 えやすい愛称をつけることが大事。本名がユニー クならそのままでもいい。名刺交換するとよくわか るが、変わった名字や名前の人ってそれだけで会 話が弾む。

特にネットで検索する際に、入力しやすい名前であ ることと、他者との区別がつくことが大事。例えば ブロガーの「イケダハヤト」氏が名前をカタカナにし ているのは本名の「池田勇人 | だとネットでかつての 首相が出てきてしまい、検索で勝てないからだ。

もし私が「かさこ」ではなく本名の「笠原崇寛」を使っ ていたら、2割ぐらい売上が減ったかもしれない。 初対面で名刺交換した人や、たまたま私のブログ を初めて訪れた人が何かの機会に「あっ、そうい えばかさこさんって人がいたな | と覚えやすい名前 だからこそ検索しやすく、再びつながることができ、 それが仕事に発展することもある。

もちろんペンネームにはデメリットもあるのだが、 70億人もの世界の中で、情報があふれるネット社 会の中で、まずは名前を覚えてもらうことが重要 だ。そのために名前を工夫したい。

セルフブランディング術3

■ ユニークな肩書き

カメライター

カメラマンとライターの両方ができるという意味。カメラマンもライター も腐るほどいるが、カメライターとなると激減する。何よりも変わった肩 書きゆえ、初対面での食いつきが圧倒的にいい。ちなみにカメライター は私の造語ではなく、ごく一部で使われている業界用語。

仕事をもらいやすくするためには「自分が何ができ る人なのか | を端的に表した肩書きが必要だ。名 刺やホームページを見ても、何ができる人なのか がわからないと仕事につながりにくい。

ただ一般的な肩書きでは他者との差別化ができな い。「カメラマン |と名乗ってもいっぱいいるわけで、 そうなってくると仕事を頼むかどうかは、価格の安 さやこれまでの実績で判断されてしまう。

そこで重要になるのがユニークな肩書きだ。例え ば「カメラマン」ではなく「廃墟カメラマン」とか「猫 カメラマン」といったようにテーマを狭めるだけで、 他者と区別でき、何ができる人なのかが明確に伝 わる。テーマがニッチであればあるほど専門家と して認知されやすくなり、好きが仕事になる可能 性が高まる。

自分がなりたい職業を名乗ってしまうのも肩書きを つけるやり方の一つ。私はいつかトラベルライター になりたいと思い、サラ金を辞めた後、トラベル ライターと肩書きをつけた。2年後にその夢は実 現した。肩書きをつけることで自分の意識が変わ り、自然にそうなれるよう努力ができるようになる のだ。

わかりやすさとインパクトのある肩書きで、なりた い夢を叶えて仕事につなげたい。

セルフブランディング術のインパクトのある名刺

印象に残らない名刺は捨てられる。会話が弾む名刺かどうか

ネットで自分の名を知らしめること も大事だが、リアルで会った時に自 分のことを覚えてもらうのももちろ ん大事。そこで必要になるのがイ ンパクトのある名刺だ。

多くの人と対面する機会があって も、その場限りで終わってしまうこ とが多い。もし覚えてもらうことが できれば、何かあった時に仕事に 発展するかもしれない。

そのためにはありきたりの名刺を配ってもダメ。何 ができるかがわかる名刺で、かつ相手が突っ込み たくなるような、会話が弾む名刺にする工夫をした い。会社員でも個人名刺があった方がいい。





名刺一つで仕事につながるか、つ ながらないかが大きく変わってく る。実際に左記の名刺がきっかけ で仕事になったことがある。展示 会で100社ぐらいと名刺交換した 後、その中の1社から2カ月後に 仕事があるのでお願いしたいと連 絡が来た。「印象に残る名刺で何 ができる人かがすぐわかったので 連絡した。この名刺でなければ他

の人に頼んでいたかもしれない!

名刺は重要な営業ツールになる。ただ連絡先を書 いておけばいいってものではない。名刺にどんな情 報を載せ、それをどう見せていくかを工夫したい。

セルフブランディング術母

■SNSでつながり拡散

ゆるいつながりが仕事を生む。ブログの更新お知らせに必須

好きを仕事にしやすくなったのはSNSが普及した おかげ。かつてのmixi、今ならフェイスブックとツ イッターだ。SNSの活用でセルフブランディング に絶大な効果が出る。

1つは、ゆるいつながりを持てること。頻繁に連絡 するほど親しいわけではないが、SNSでつながっ ておけば、互いの近況がわかる。「仕事やいい話 は強いつながりより弱いつながりの人からもたらさ れることが多い | といろんな人が指摘しているがま さにその通り。私も会ったこともないけどSNS経 由で講演や仕事の依頼があったことは数知れず。 だからSNSを嫌がらず、いろんな人と積極的につ ながっておくべきだ。イヤな人がいたらブロックす ればいいだけの話。

SNSのもう1つの効果は、ブログが拡散され、よ

り多くの人に見てもらえること。自分に影響力がな くても、ブログがシェア、リツイートされることで、 今までリーチできなかった多くの人に見てもらえる きっかけになる。SNSの破壊力はすさまじい。今 までSNSがなかった時代は、好きなことをブログ で情報発信してもなかなかアクセス数が増えなかっ たが、今はSNSのおかげでいい記事があれば多 くの人に見てもらいやすくなった。例えば私の場合、 ブログ記事が有名人にシェア、リツィートされたお かげで、2~3日で300人ぐらい「友達」が増えた ことが何度かある。

SNSに抵抗感を持つ人も多く、また使い方を間 違っている人もいるが、ゆるいつながりを作ること とブログを拡散するためのツールとしてぜひ活用し

_____ セルフブランディング術**〇**

強みのわかるプロフィール

ブログやホームページで最も読まれるのはプロフィールページだ。何を書いているかより、誰が書いているかが重要だからだ。この人はどんな人なのか。なぜこんなことを発信しているのか。多くの読者が気にするプロフィールこそ、きちんと書いておかなくてはならない。プロフィールで興味を持ってもらえれば、ファンになってくれたり、仕事の依頼が入ってきたりする。プロフィールは自分のアウトラインと経歴をできるだけ客観的に書く。名前、肩書き、生まれた年、出生地、出身学校、これまでの職歴。ただ履歴書的になるとつまらないので、さらりと転機になった出来事や想いを間に挟むとよい。その中で、なぜ今、この仕事をしているのか、なぜこのブログを発信しているのか、強みのある経歴なり実績なり想いなりを書いておくと仕

事に結びつきやすい。

自分に興味を持ってもらうには共通点があるかどうかもポイント。だからこそできるだけ情報は公開する。「年齢が同じだ!」「出身が一緒だ!」「出身校が一緒だ!」。たったそれだけで親近感を持ってもらい、場合によってはそれで仕事が入ってくることもある。年齢を出さない人も多いが、年齢がわからない人に仕事は頼みにくい。ちっぽけなブライドのために機会損失しているなんて実にもったいない。できれば顔写真も載せたい。顔写真のない人に仕事を頼みたいと思うだろうか?逆の立場になってみればわかる。

そして最後に連絡先。連絡先がないと仕事の依頼を したいと思ってもできないので、しっかり明記しておき たい。

かさこプロフィール解説

年間8万枚の撮影、年間90万字①の執筆をこなす、

写真も撮影できるライター=**カメライター**②。

1975年生まれ、横浜市鶴見区在住③。

川越高校卒業④、中央大学法学部卒業後、

1997年から**大手サラ金に約2年勤め**⑤、

総額10億円以上を融資するトップセールスマンに。

1999年にサラ金退職後、アジアを4カ月放浪®。

2000年~2012年まで**編集プロダクション3社に勤め**®、

編集、ライター、カメラマンとして仕事をするかたわら、

ホームページ(現ブログ)の毎日更新を続け、

個人で18冊の本を出版するなど、<mark>パラレルキャリアを実践</mark>®。

2012年2月よりフリーランスに。

人物取材、企業取材、旅行取材などの執筆、撮影、編集®をするほか、 世界各国、日本各地の取材・撮影をしたストックを生かした®、

記事の提供、執筆、写真貸出などを行う。

33カ国、52回海外旅行。合計滞在日数518日^①(2014年9月現在)。 **写真集13冊、一般書籍6冊、合計19冊の著書**^②(2014年9月現在)。

2014年には映画「シロウオ~原発立地を断念させた町」で 監督デビュー®。

2014年発行のセルフマガジン「かさこマガジン4」(9)

(40ページ・フルカラー)を、1万3500部印刷し、希望者に無料で配布。 2013年より、生き方、働き方、ブログ術、

セルフブランディング術の講演活動にも注力(5)。

- ① 数値を出すことで実績をアピール
- 2 ユニークな肩書き
- ③ 地域性も重要。横浜だと広すぎる ので区も加えた
- ④ 出身高校も入れるとよい。実際に 同校出身者から仕事の依頼が!
- 5 変わった経歴は目を引く
- 6 転機となった出来事を記載
- ⑦ 今の仕事をしているベースとなる 経歴を端的に明記
- 8 人とは違う経験を書く
- ⑨ 仕事内容をわかりやすく説明
- 10 自分の強みを明記
- (11) 強みを裏打ちする数値的実績
- (12) 著書があると信頼性が増す
- (3 映画監督になれたのも「かさこマ ガジン」のおかげ
- 4 ネットだけでなく冊子でブランディング
- (5) 今後、力を入れていきたい活動も 記載

マクドナルドとサラ金のおかげで今の自分がある

仕事の段取り力はすべてマクドナルドのバイトで学んだ

えげつないサラ金よりも、長時間勤務が当たり前の編プロよりも、大学時代にバイトしたマクドナルドで働いたことが人生で最も厳しかった仕事だった。限られた時間と限られた人員なのに、やることいっぱい。仕事のスピードと効率が求められる中、少しでも段取りが悪ければ時間内に仕事は終わらない。マネージャーになって店を任された時はなおさら大変だった。

でもマクドナルドでのバイト経験がその後、様々な仕事をする上で最も役に立った。複数同時並行でいるんなことやるなんて当たり前。やるべきことの優先順位をしっかりつけて、いかに限られたリソースで最大限の効果を上げるべく、様々な作業をスピーディーに

こなしていくかを徹底的に叩きこまれた。売上管理から資材発注、バイト管理、クレーム処理まで何でも経験できた。

「そんな順番で仕事して時間内に終わると思ってんのか!」「ちゃんと考えて仕事しろ!」。仕事経験もなく、受験勉強しかできない頭でつかちな私は、鈍くさく、社員や先輩マネージャーだけでなく、仕事ができる高校生バイトからも叱られた。でもそのおかげで、サラ金でも編プロでもフリーになっても、段取りよく、素早く、多くの仕事を複数同時にこなすことができるようになった。時給は690円スタートだったけど、時給以上にいい勉強をさせてもらった。

フリーランスになって最も役立つスキルはサラ金で学んだ

大学卒業後に勤めたサラ金では、町金業者に客を紹介してくれと営業を行うのが私の仕事だった。新規開拓しなければ営業成績は上がらない。名簿から電話がけを何百社も行い、遠方の会社には手書きのDM営業を。時にはあやしげな駅前ビルにある町金業者に飛び込み営業も行った。

新規の営業ほどつらい仕事はない。相手は不信感たっぷり。邪魔者扱い。時には説教されることも。100社回って2~3社引っかかればいい方。断られるのが仕事みたいなものだ。でも営業努力を続けたおかげで、私は部内のトップセールスマンになれた。断られてもめげない力を身につけることができ、数うちゃ当

たる努力を怠ってはいけないことを学んだ。特定の主要取引先に依存せず、薄く広く多くの取引先から仕事をもらうことが重要だと気づかされた。

この経験は転職活動の際も、フリーランスになっても応用した。トラベルライターになれたのは、マスコミ電話帳を片っ端から電話し、社員に雇ってくれないかと売り込んだおかげだった。写真集を出版できたのも、何のコネもない出版社に何社も電話営業したからだ。フリーになってからも「かさこマガジン」でDM営業を行い、新規取引先を開拓しているのは、サラ金営業時代の発想に基づくもの。これからの時代に必要なのは営業力。営業職経験は買ってでもした方がよい。

人生を変えた本 1

「深夜特急」沢木耕太郎著・新潮文庫刊

この本に出会ってしまったがために、会社を辞めて 旅に出ることになった。もしこの本に出会わなけれ ば、私は旅することもなく、マスコミ業界に移るこ ともなく、一生、サラ金で働いていたかもしれない。 本書に描かれた自由奔放で魅惑的な旅の仕方に、 旅好きの私は瞬く間に魅せられ、自分でもしてみた いと思うようになった。会社員の方は取り扱い注意 の本。読んだら会社を辞めてしまうかも。

人生を変えた本 2

「藤原悪魔」藤原新也著・文春文庫刊

私が会社を辞めて旅に出る決断ができたのはこの本のおかげ。本書の中で「半年も旅をすればひょっとすると自分の人生すら変わるかもしれないわけだが、このような人生にかかわる行事が、ただバイトを探すのが難しいといった理由だけで、キャンセルされるというのはさみしい」という部分を読んだ3日後、会社を辞めて旅に出る計画を立て始めた。藤原新也のフォトエッセイ「メメントモリ」もおすすめ。

セルフブランディング術の ホームページ

ホームページは24時間365日、働いてくれる営業マン

手軽なSNSだけではダメ。ブログだけやっている のもダメ。仕事を獲得したいと思うのなら、SNS



2000年2月21日に立ち上げた「かさこワールド」。2009年ま で自作だったが、プロに頼んできれいなホームページにしても らったところ仕事の問い合わせが急増。

とブログに加えてホームページも必須だ。

考えてみればわかる。今時ホームページもない店 や企業はあやしいと思うのではないか。それと同 じで個人もホームページがあった方が断然信用力 が増す。フェイスブックページで代用しようなんて ラクしちゃダメ。フェイスブックをしていない人は 見れないし、フェイスブックが廃れたら意味がなく なってしまう。ネットで検索され、誰もが見れる公 開ページとしてきちんと自分ページ=ホームページ を持つべきだ。

私にはこれまでホームページ経由で数多くの仕事 の依頼が舞い込んできた。ホームページのいいと ころは自分から営業しなくても、相手から依頼をし てくれるツールになること。 いわばホームページは ネット上の自分の分身であり、24時間365日働い てくれる貴重な営業マンなのだ。

セルフブランディング術③

無償で実績づくり

いきなり仕事はこない。だからマネタイズの前に実績を自分でつくる

好きを仕事にする上でハードルになるのは、はじめ は実績がないことだ。実績がない人間にお金を払 って仕事を頼みたいと思う人は皆無だろう。だから こそ「好きを仕事になんてできるわけがない」と言 い訳したり、目先の金欲しさにアフィリエイトや投 資という名のギャンブル、ネットワークビジネスなど にハマってしまう人も多いのだろうが、そんなこと する前にやるべきことがある。タダでもいいから好 きなことを引き受けて、仕事の実績を作ることだ。 実績がなければタダでやればいい。タダならやらせ てくれる人は多くいるはず。そこで実績ができたら ネットやセルフマガジンに載せる。いくつか実績が できれば立派なプロ。その上でお金を取ればいい。 プロでもないのに、実績もないのに、いきなり金 を取ろうとするから失敗する。はじめは無料で、は じめは安い金額で。実績ができてきたらそれに見 合う料金を設定すればいい。

私の場合はブログやセルフマガジンがまさに無償 で提供している実績づくり。ブログやマガジンを見 れば、私がどんな文章を書き、どんな写真が撮れ て、どんな冊子が作れるのかがわかる。そのため 会ったことがない人でも、知り合いでも紹介でなく ても、仕事が入ってくる。

「損して得とれ」。まずは自分に投資し、無償で仕 事をすることで、好きなことが徐々に仕事になって いくだろう。

セルフブランディング術のセルフマガジン配布

ネットだけじゃダメ。紙の信用力・視認性は抜群

ネットでやれることは何でもネットでやるべきだとい うのが私の持論。そんな私があえてお金もかかる は時間もかかるは手間もかかる紙媒体=セルフマ ガジンを勧めているのはなぜか。ネットとは違う抜 群のPR効果があるからだ。

実際に物があるという安心感。信用力。手渡しし てすぐに見てもらうことができ、パラパラめくれる 視認性の良さ。自分の活動を話さなくても理解し てもらえる利便性。冊子の力は偉大だ。

会社案内があるように個人案内があってもいい。 名刺に情報を詰め込むのは限界があるので、セル フマガジンが必要。私は「かさこマガジン」でいく つも仕事を受注した。一人一冊セルフマガジンを 作る時代がやってくる。

かさこマガジン・バックナンバー



かさこマガジン1 2011年1月発行 16ページ

創刊号は会社員時代に作成。まさかこの時フリー になるとは思ってもみなかったが、マガジンがきっ かけで仕事が獲得できるように。もともとブログ読 者に送る年賀状として、いろんな写真を見てほしい との思いから作った経緯もあり、10のカテゴリーに わけて写真を紹介。



かさこマガジン2 2012年1月発行

縦長ではなく横長の冊子にして写真の迫力を重視。 東日本大震災があったことから、被災地取材をふま えてメッセージ的要素も追加した。また、これまで 訪れた場所からランキング形式で島猫やサル、城 旅おすすめの場所を紹介。2000部増刷したバー ジョンは2ページ広告が入っている。



かさこマガジン3 2013年1月発行 40ページ

これまでの写真紹介冊子から大きくコンセプトを変 え、メッセージ性の強い読み物フォトエッセイへと 大転換。私自身がフリーランスになったり、子ども が生まれたり、作詞作曲を始めたなど大きな変化 があった年だったから。また発行前から広告を募集 し、9つ広告が入る。



かさこマガジン4 2014年1月発行 40ページ 1万3500部

あっと驚かせたモノクロの表紙。メッヤージ性のあ る要素がありながらも、自身の過去もしつかり紹介 しながら、旅写真も掲載するなど、様々な要素を絶 妙に構成。セルフマガジンの完成度としては最高 傑作。また個人案内冊子に立ち返り、広告は一切 なし。映画上映会時にも無料配布。

●かさこマガジンのバックナンバーはPDFで閲覧できます。http://www.kasako.com/kasakomz.html

かさこプロフィール すごろく

これまでの私の人生をダイジェストで紹介します。

1975年(0歳)

静岡の病院で生まれ、 横浜で育つ。

1982年(小2)

「かさこ地蔵」がきっか けで「かさこ」と呼ばれ るように。

1985年(小5)

父親が巨人ファンだったことに 反発し、阪神タイガースファン になったら阪神優勝。

1985年(小5)

ぜんそくで入退 院を繰り返す。

1985年(小5)

友達と鶴見線の写 真を撮りに行く。

1986年(小6)

横浜から埼玉県上福岡市に転校。横浜と 違い、まじめに授業を受ける生徒がいな いことにカルチャーショック。

1986年(小6)

「ドラゴンクエスト」「でいち早くロー ラ姫を救出したため、私のパスワー ドが出回り、小学校中の人が「勇者 かさこに。

1991年(高2)

SFファンタジー小説「グイ ンサーガ!(栗本薫著)を読 み始める。

1990年(高1)

プロレス中継に熱狂。試合中、 タイガーマスクを自ら脱ぎ捨 てた三沢光晴の大ファン。

1990年(高1)

映画[ウォーターボーイズ]のモデルと なった埼玉県立川越高校入学。男子校で 私服。バスケットボール部入部。野球 カードやトランプの「ナポレオン」に熱中。

1989年(中3)

今の学力でラクして入 れる学校を受験しよう と思ったが、担任教師か ら「学内ナンバーワンの 学校を目指せ」と言わ れ、あわてて猛勉強。

1988年(中2)

久米宏の[ニュースス テーショントを毎晩ポテ トチップスを食べながら 見るようになり、政治社 会問題に興味を持つ。

1988年(中2)

通っていた学習塾の先 生が独立し、川越で塾 を始めることになり、川 越まで通うことに。

1987年(中1)

野球部に入りたかった のにあきらめてバス ケットボール部に。

1992年(高3)

政経の授業でなぜ日本が戦争に突 入したのかを解説した丸山政男著 の「現代政治の思想と行動」の論文 「超国家主義の原理」に衝撃を受 け、政治学科を目指すことに。

1993年(大1)

直前の模試で「合 格判定EJも現役で 中央大学法学部政 治学科に合格。

1993年(大1)

サークルに入らな いと大学に居場所 がなく、テニスサー クルに入部。

1993年(大1)

上福岡のマクドナ ルドでアルバイト を始める。

1994年(大2)

はじめての海外旅行 はヨーロッパ各国の ツアー旅行。

1994年(大2)

テニスができるわけでも ないのにテニスサークル の会長に。写真係にも。

1995年(大3)

親が離婚したのを機 に、東京都日野市で 一人暮らし開始。

1995年(大3)

マクドナルド豊田店(多 摩)のオープンマネー ジャーとしてバイト。

1998年(23歳)

宅建の勉強をやめてギ ターの練習をし始める。

1998年(23歳)

100万円出して「エジプト旅行 記1(新風舎)を自費出版。「旅行 作家」の名刺も作り、書店営業 するもまったく相手にされず。

1998年(23歳)

入社2年目で部内 のトップセールス マンに。

1997年(22歳)

入社2ヵ月日で月間 契約件数タイ記録。 入社4ヵ月目で最高 契約金額タイ記録。

1997年(22歳)

千葉県市川市に引越。紹介業 者(媒介業者)に営業し、不動 産を担保に融資する仕事に。

1996年(大4)

40社以上面接で落 とされ、サラ金大手 アイフルに内定。「人 生の敗北」と感じる。

1995年(大3)

はじめての海外 一人旅はスコッ トランドへ。

1995年(大3)

ミスターチルドレンの ライブに行く。以後、ほ ぼ毎回参加。

1998年(23歳)

英国グラナダTV制 作の[シャーロック ホームズ|のビデオを 全巻見る。

1998年(23歳)

仕事が忙しく体調不良になりインド旅 行の予定をキャンセル。人生を考え直 し、会社を辞めて旅に出ることに。

1999年(24歳)

アイフルを退職し、4ヵ月間のアジア放 浪に。韓国、モンゴル、中国、シルクロー ド、チベット、ネパール、インド、カザフス タン、ウズベキスタン、トルコを旅した。

2000年(24歳)

家賃3.6万円の横浜・希望が斤に引越。マスコミ業界へ転 職活動も20社以上書類で落とされる。最後の1社で「3年 でフリーになる」と宣言し、編集プロダクションに入社。

2000年(25歳)

ホームページ「かさこ ワールド|立ち上げ、 毎日記事更新開始。

2001年(26歳)

初の個人仕事。会報 誌で旅行記連載。



2005年(30歳)

人生初の著書「サラ金トップセールスマン 物語1(花伝社)出版。

2005年(30歳)

金融・経済関連の 編プロに転職。

2002年(27歳)

旅行ガイドブック「るるぶ」の制作をし ている編プロに転職。海外取材に行け るトラベルライターに。

2002年(27歳)

結婚し、横浜市鶴見区に引越。

2002年(27歳)

突如、椎間板ヘルニアになり寝たきりに。60 万円のレーザー手術失敗。切開手術し1ヵ月 入院。退院後、フリーライターに。

2001年(26歳)

高円寺の風呂なしア パートに引越。

2006年(31歳)

アイフルの行政処分に伴い、元社員とし て「報道ステーション」ほか新聞、雑誌、调 刊誌など約10のメディアに出演。

2006年(31歳)

人生初の写真集「工場地 帯・コンビナートI出版。

2006年(31歳)

丁場撮影写真家として大阪朝 日放送 [NEWSゆう] に出演。

2008年(33歳)

apbankfesの公認 取材記者に。

2008年(33歳)

人生初講演。マスコミ 専門学校にて。

2009年(34歳)

「NHKBS熱中夜話」 一人旅ナイトに出演。

2010年(35歳)

中学校にてキャリア 教育講演。

2012年(37歳)

サンクチュアリ出版にて初講演。

2012年(37歳)

BLOGOSにブログ記事 転載開始。

2012年(37歳)

東日本大震災を取材した書籍「検証・ 新ボランティア元年 | 発売。

2012年(37歳)

編プロの社長とケンカ し、フリーランスに。

2011年(36歳)

東日本大震災が起き、会社員の傍ら 被災地取材に頻繁に出向くように。

2010年(35歳)

初のかさこオフ 会開催。

2010年(35歳)

かさこマガジン 創刊。

2012年(37歳)

2013年(38歳) 原発に反対したドキュメンタリー映画の

監督に抜擢され、制作スタート。

2013年(38歳)

乙武氏ツイートのレストラン問題を取り 上げた記事が1日で40万アクセス。

2014年(39歳)

初監督映画作品[シロウオ~原発立地を断念させた町] ト映開始。各地の上映会で監督トークを行う。

2014年(39歳)

好きを仕事にするブログ術&セルフブランディン グ術=かさご塾スタート。

子供が生まれる。

セルフブランディング術の オフ会、勉強会、講演開催

収益のためではなくリアルで会える場所をつくる



ネットで好きなことを情報発信し、読者やファンが 増えてきたら、リアルなイベントを企画したい。目 的はそれによってお金を得ることよりも、直に会え る機会を設けることで、より親しみを持ってもらう ことだ。一度でも会えば、その後もより継続してネッ トを見てくれたり、応援したりしてくれる。また同じ 志向を持った仲間ができることで、より活動の幅に 広さと深さが出てくる。

人前で話すのが苦手で、大の話下手だった私が年間数十回も講演ができるようになったワケ

「人前で話すのは苦手なんです | という人は多い が、私も大の話下手だった。できれば人前でなんか 話したくない。そもそも話下手。だから文章を書いて いる。

だからはじめて依頼を受けて講演した時は緊張でガ チガチだったと思う。そんな私が2012年にフリーに なってから、あまり緊張することなく頻繁に講演がで きるようになったのは2つの秘訣のおかげだ。

1つは講演前に本番さながら何度も練習すること。 今でも講演前は家でマイクを持ち、声を出してリ ハーサルをする。練習すればなんてことはない。も う1つは数をこなすこと。2014年は映画上映会の 監督トークだけでも100人以上の前で10回以上も 話す経験をした。はじめからうまくできる人なんてい ないが、何度もやっていればうまくいく。

大勢の人の前で自分の考えや活動を伝えることが できれば、セルフブランディングにつながっていく。 恥ずかしいとか失敗したくないなんてちっぽけなプ ライドは捨てて、とにかく練習し、数をこなせば、誰 でも講演できるようになるはず。

講演再録DVDを販売中

「地方に住んでいるので講演に行けないのでDVDとして販売してほしい」との要望があったことから、 講演を再録したDVDを販売しています。希望の方はメールでお知らせください。



「好きを仕事にするブログ術」 (1時間40分)

データ2000円(税込) DVD3000円(送料込み·税込)



「写真がうまくなる! 難しい操作 不要の撮り方術」(1時間40分) データ2000円(税込) DVD3000円(送料込み・税込)

「個人最強の営業ツール! セルフ マガジンの作り方」(1時間30分)

データ3000円(税込) DVD4000円(送料込み·税込)

※データ/ネット経由で動画データ送信(ギガファイル便利用) ※DVD/データをDVDに焼いて現物郵送

セルフブランディング術の

書籍出版

専門家として認知される絶好のPR手段

好きなことを情報発信して人に役立つことができれば、一冊の本にできるはず。書籍出版すれば専門家 としての箔がつき、より自分のテーマに沿った仕事が入ってきやすくなる。

かさこの著書全19冊



工場地帯・コンビナート (グラフィック社)

工場萌えブームの火付け役とも なった写真集。造形美が見事なコ ンビナートを味わいたい。



奇観建築·王宮·産業遺産·廃墟 (グラフィック社)

日本や海外のおもしろおかしな建 築物を集めた、かさこ写真集の最 高傑作



検証・新ボランティア元年 (共栄書房)

東日本大震災で取材した被災者 やボランティアの美談ではない 本音を暴露。

写真集











洋館写真集



学校写真集





病院·警察写真集 オフィス写真集

ノンフィクショ

城写真集



歓楽街写真集

アイフル時代の実録物語





偉人の最後を描く

サラ金業界話

セルフブランディング術+α

心のブレーキを取り払い、仲間を作る「かさこ塾」



これまで紹介した「セルフブランディング術11ヵ条」をすれば、好きなことが仕事になり、楽しい人生を送れるだろう。しかしやろうと思ってもなかなかできない。心にブレーキをかけているからだ。「批判されたらどうしよう」「ネットで炎上したらどうしよう」と。

変わりたいけど変われない。そんな心のブレーキ を取り払う作業をするのが「かさこ塾 | だ。今まで 心にフタをしていた自分の正直な気持ちを見つめ 直し、心の底から好きなことを発見し、ネットやリ アルで情報発信することを実践してもらう。「かさ こ塾」は好きなことを始めるはじめの一歩を踏み出 すきつかけとなる。

ここに紹介されているセルフブランディング術をいくつか実践しているのにうまくいかないという人も多い。なぜうまくいかないのか。独りよがりになっている可能性が高いからだ。好きを仕事にするためには、自分だけが楽しむのではなく、他人も楽しませなくてはならない。他人を楽しませるために必要なのは他者目線。「かさこ塾」では私や他の塾生からアドバイスをもらえることで、他者目線を取り入れていく。

「かさこ塾」の魅力は様々な年代、職業の人たちと 「仲間」になれること。くじけそうになった時、仲間 がいることほど心強いことはない。仲間から刺激 やアドバイスを受け、より他者目線のセルフブランディングを磨いていく。

「かさこ塾」は2014年に始まり、2015年6月現在、約120名の仲間がいる。塾が終わった後も

塾生同士の交流は続いている。私も仲間の一人として塾生といろんな活動をしている。脱一人相撲。「かさこ塾」が、自分を変えたいけど変われない状況から脱するためのきっかけとなれば。

みそソムリエ keikoさんの 料理が出る懇親会

かさこ塾の魅力は授業の後に懇親会があること。懇親会で様々な年代や職業の塾生と交流するこ



とができます。時には 卒業生も来ます。ま た懇親会の料理は、 みそソムリエkeiko さんが料理を担当す る会も! みそソムリエ が作る料理が食べれ るごとも評判です。

サラ金社員から好きを 仕事にした私の事例が本に

私自身がどのように好きなことを仕事にしていった のか。人生のターニングポイントとなった出来事を



中心に、これまでの経歴を 書いた「好きを仕事にする には~サラ金社員から本を 十九冊出版できた私の方 法」がサンクチュアリ出版よ り電子書籍で販売されてい ますので、ぜひ参考にして みてください。

受講生の感想

*紅茶のひと・やすえさん

かさこ塾での宿題の多くは、「かさ こ流セルフブランディング術11ヵ 条」のいくつかを実践するというも の。実はこれ、やる気があれば、ひ とりでも取り掛かれることばかり。 私自身は、かさこ塾へ行く前の段 階で、既に一通り実践していまし たが、作るだけ作って、客観視でき ていない、というのが大きな課題 でした。

かさこ塾の大きなメリットは、実践したものに対してのフィードバックがあること。かさこさんだけでなく、塾生みんなの客観的な視点で見てもらえるので、私が感じていた、客観性についての部分が、良い具合にクリアになってくるのでした。

*フォトライター宮野真有さん

心の中にものすごく頑丈な堰があって、流れをせき止めているのを、ハッキリと感じました。いきなり全開にする必要はない。少しずつ開いて、もっとさらさらと心が流れていけるようにしたい。(かさこ塾が)終わったときに考えていたのは、そんなことでした。

*旅人めるるさん

毎回、宿題があってブログを立ち上げたり、名刺をつくったり…。すべてイチからの私は大変でした。かざこさんに相談しながら、アドバイスをもらいながら、なんとか4回終えることができました。本当に行ってよかった!自分一人では、とてもやり遂げられなかったと思います。期限付きの宿題だからこそできた。

*自立サポーター葉月さん

今回のセミナーのように、体験から 学んだことが、何よりの宝です。 知っている、のと、できる、のとでは 全然違います。インターネットが発 達した現代では、他者の意見や体 験談で、知っているつもり・やって いるつもりになっていることが多い です。

*フォトライターばばっちさん

今まで知らなかった自分に出会うことができます。たくさんの仲間に出会うことができます。自ら閉ざしていた心のドアを開いてくれます。でもこれって、かさこさんがやってくれるわけではなく自然と講義中のかさこさんの話を聞いていると今まで受動的だったのが気づいたら自発的に動けるようになった。

*文月達さん

かさこ塾に入ってから、ここが「ルイーダの酒場」になったらいいなあといまでも思っている。自分にとっての「仲間探し」の場である。ただぼくが探すべきは「仲間」であって「友だち」ではないこと。お互いの目的のために、お互いを信頼し尊重して行動すること。

*赤城高原移住のカリペさん

正直言って、毎週のかさ乙塾は結構つらかったです。でも、一度も休まなかった。なぜか?かさこさんが毎回のように口にする、「完璧主義をやめなさい」という言葉。そっか、完璧主義でなくなれば、もっと生きやすくなるのかもしれない。たとえ毎回60点の出来でも、終わらせないことには見えてこない物もある。

*声優・柳よしひこさん

自分がちょこっとでも手をつけてきた、そして手放してきたツールの数々が今では自分を売り込むための営業マンになるという意識に変わり、"やらなくちゃ(´・ω・`)"という後ろ向きな気持ちから、"(*´ロ`)楽しい"に変わっています(笑)

*Mind-BのHirokiさん

かさこ塾では最初に「自分の本当に好きなこと」をあぶり出すワークを行います。10個の質問に答えながら自分が心からやりたいと思えることを見つける、というものです。シンブルな方法ですが、これはかなり効きます。長年自分の好きなことを見つけることができなかった私が言うのですから、まず間違いないかと。

*アーユルヴェーダ案内人の くれはるさん

かさこさんからは、淡々と、毎週ミラクルな課題が与えられる。お題を解き、やっと鍵を見つけて箱を開けると、中には次のお題が待っているのだ。仲間たちとひ一ひ一いいながら、それをこなしていく。一週間なんかあっという間だ。みんなが立ち上げてくるアイディア、プレゼンテーション。

これだけ多様なメンバーが、同じ テーマで集える場所、そうそうない。毎回授業のあと、懇親会で語り 合ったこと。その刺激は大きかっ た。

「好きなことで生きていく方法。 チャレンジしながらやり方を考えて みるの、いいのかも」。徐々にそん な思いが自分の中で生まれて行く。



時代は変わる。社会は変わる。技術は変わる。ツールは変わる。それに合わせて自分のスタイルも柔軟に変えていかなければならない。変化に対応できない人間が淘汰されるのは自然界の掟でもある。

そして何より自分が変わる。好きなことや興味が変われば、新しいことにどんどんトライしていけばいい。 頑なに自分の枠に捉われていないで、自分から自分の殻をどんどん破っていけばいい。

かさこチャレンジ①

動画コンテンツ



文章と写真を中心に伝えることを行ってきた私が、特に最近力を入れているのが動画。動画だからこそ伝わることがある。そこで2014年から特に動画撮影・動画編集に力を入れ、旅先での動画を中心に、様々な動画コンテンツをYoutubeの「かさこチャンネル」にアップしています。ぜひ「かさこチャンネル」のチャンネル登録を。

大人気「かさこでいいかも!」。

人気番組「笑っていいとも」が終わってしまったので、代わりにといっては何ですが、私が司会をしてゲストを招いて話してもらう、かさこ版「テレホンショッキング」=「かさこでいいかも!」を2014年9月よりスタート。ユニークな個性をもつゲストに登場していただき、本音ぶっちゃけトークをしていただきます。記念すべき第一回はアスペルガー経営者のアズ直子さん。2015年6月現在、15人分アップ。

かさこチャンネル http://www.youtube.com/kasakotaka

●動画本数:495本 ●再生回数:38万1780回 ●チャンネル登録者:588人(2015年5月末時点)

かさこチャンネルおすすめ動画



かさこでいいかも



ソフィア&かさこの恋愛相談室



土岐山協子&かさこの どうでもいいでしょう



バリ島の伝統舞踊など旅動画



映画シロウオ関連動画



かさこ講演動画

▶▶▶ その他にも様々な動画がアップされていますので、ぜひご覧ください!

かさこチャレンジロ

生き方・働き方インタビュー

ダメな子供は母親と料理がダメ ~元教員:元銀座のママが 「おだしプロジェクト」を始めた理由 ~土岐山協子さん



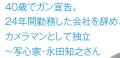
月1000万円稼ぐテレクラ経営から 人気美容師に転身 ~人生から逃げまくって 手にした天職。濱宏之介さん



23歳で農家として独立起業! 次々と新たな"種"をまき、 新宿伊勢丹にも野菜提供 ~柴海祐也さん



夜はショーダンサー、 **昼は行政書十の** ニューハーフ! ~依田花蓮さん





ダメ会社員が「ふんどし」で起業し 「笑っていいとも」にも出演した 信じられない話 ~中川ケイジさん

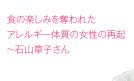


憧れの旅写真家!

~三井昌志さん

段違いの素晴らしい写真力。

会社員から書道家に転身! パラレルキャリアとネットが 切り開いた「好きを仕事に」 ~書道家・矢部澄翔さん





トヨタを退職し起業。 中国留学しながら 会社経営もしていた 女性経営者 ~藤嶋京子さん



歌が超下手だったのに カラオケ評論家として 仕事をしている 唯野奈津実さん

世の中には既成の価値観に捉われず、ユニークな生き方・働き方をしている人がたくさんいる。しかも はじめから人生うまくいっているわけではなく、紆余曲折を経て今の人生にたどりついている人が多い。 今年から始めたこのコーナーでは約30人取材し、ブログに掲載しています。

音楽の録音物を売る時代は とつくに終わった ~元レコード会社社員・ スティーヴ小山さん



政治的な意見も言う ~美人アーティスト智恵莉さん

人前に出る商売だからこそ



元人気占い師の激白 ~占いに来る客は スリッパで引っぱたきたい! ~酒井日香さん



刑事を辞めて46歳で独立起業 退職のきつかけは原発爆発遭遇 ~元刑事・森透匡さん



超エリート社員がたった一言で 左遷・パワハラ・退職。 転職失敗も独立し奇跡の復活 ~天職デザイナー三宅哲之さん



牛き方インタビューが2015年6月に書籍化!

マイナスな人生でもプラスになれる生き方



エリートじゃない、"普通の人"のための成功方程式 あなたが本当にやりたい仕事は何ですか? "普通の人"が、自分のや り方で手に入れた成功とは? 会社や組織に頼れなくなったいま、自 分で考え、行動し、発信すれば、好きなことだって仕事にできる!

<収録インタビュー> ※敬称略

神田山緑(講談師)、三井昌志(旅写真家)、林一章(伊賀FC<ノーコー チ)、永田知之(カメラマン)、唯野奈津実(カラオケ評論家)、矢部澄翔 (書道家)、吉井江里(音楽教室主宰)、オカベテルマサ(ブロガー)、丸井 章夫(手相師)、海保けんたろー(バンドマン兼IT企業社長)、中村文也 (居酒屋チェーン経営)、柴海祐也(農家)、依田花蓮(ダンサー・行政書 士)、ソフィア・エムート(スピリチュアル・セラピスト)、三宅哲之(天職デザ イナー)、藤野淳(コンサルタント)、佐藤政樹(人材育成トレーナー)、梶 浦恭弘(パティシエ)、濱宏之介(美容師)、森透匡(コンサルタント)、川口 徹(セールスコンサルタント)、土岐山協子(食育プロジェクト主宰)、中川 ケイジ(ふんどし会社経営)、吉田美子(バッグ・ライフ・プロデューサー)、 石山草子(農家)、藤嶋京子(会社経営)

かさこチャレンジョ

珍スポットめぐり

バカげたことを大まじめにやることが人生楽しく成功する秘訣。国内外のしょーもない、おもしろおかしな 珍スポットめぐりに今年から力を入れており、わざわざそのために台湾にまで行ったりした。ありきたりの 観光地ではないびみょーなスポットを今後も紹介していきたいと思います。







桃太郎神社(愛知)

鬼怒川秘宝殿(栃木)

ロボットレストラン(新宿)

まぼろし博覧会(伊豆)









てつのくじら館(広島)

高松平家物語歴史館(高松)

万仏寺(香港)

麻豆代天府(台湾)









太陽公園(姫路)

ハニベ巌窟院(石川)

石門金剛宮(台湾)

ゴールデンロック(ミャンマー)

かさこチャレンジロ

音楽活動

70億分の一セカイ 作詞・作曲 かさこ

小さな小さな小さな平凡どんなにどんなに幸せかなくしてみなけりゃわからず なくした時には手遅れでうざいと思った話も 余計なしつこい気遣いあるけれどやさしさ思いの親切だったと 今さらわかってみたけれど

思いもよらない自然の猛威が 多くの命を奪い ほんやりした 記憶の中 必死で思い出探す

70億人の地球の中に 出会った奇跡に感謝したい どんなとこにだって 人住めるから はじめて知った貴重な毎日 1秒でも 無駄にできない 時はいつだって 戻せないから 生きよう

毎日毎日毎日おんなじおんなじメンツで顔合わせ 見慣れた見飽きた見知ったメンバーいつもとまったく変わらない 異性のタイプも嫌いな食べ物なんでもかんでもお見通し たまっていくのは互いの不満 ささいなことでもあら捜し

ふとした瞬間 ぱったりあの顔 見せなくなった今は 繰り返しの当たり前のありがたみに気づく

そこにいるだけのうれしさを 見失っていた後悔も 当たり前すぎて わからないまま でもね今ならわかるんだ 永遠の別れを経験して どんな人だって 出会った意味があったんだ

出口の見えない世界の中で 無邪気な笑顔に救われて つらく悲しいことあったとしても 一人の出会いが世界を変える

目の前の大切な人を 笑顔にすること忘れずに 小さな幸せ 積み重ねてく あたりまえの日々の愛しさを かみしめてくらすことできれば くらい世界でも 光ともるから 70億人の地球の中に 生まれた奇跡に感謝したい どうせ生きるのは 少しだから 精一杯 生きよう

※作家あいこさんがこの曲をカバーしてくれました

奇 跡 別 あ が

作詞・作曲・歌はじめました。曲は無料でyoutubeに公開してます。 また「かさこ曲」を歌ってくれる人募集中!

人生交差点 作詞・作曲 かさこ

ずっとひとりぼっちで生きていくことが 当たり前と思ってた まさかこんな私に 運命の人 出会って驚き いつか終わりがくるなんて 思いもしなかったなんて嘘、ウソ、うそ、予感してた

> もう二度と重なることない二人だけど 同じ空の下で生きている いつかどこかで偶然道でばったり会えること 夢見ながら町 歩いてる

会うたびにいつも君はペットボトルを お守りみたいにカバンに入れてた さみしい気持ち まぎわらすかのように つよがっていても 何かにすがりつきたい 本気で人を好きになるなんて 思いもしなかったなんて嘘、ウソ、うそ、ずっと求めてた

> ほんのちょっぴり人生の時間 重なったレール ずっとこのまま手を携えて一緒に行きたい でもねごめんね やがて分岐点 別々の道をバラバラで歩いていく

毎日見ていた君の顔 今はおぼろげな姿に どんなに忘れないと思っても 時ともに記憶は次第にあいまいになってく

短い間ともに過ごしてくれてありがとうもう二度と会えなくなったとしてもあっ二度と会えなくなったとしても思い出だけは決して変わらない サヨナラしても心の中に生き続けているいつかまた生きてる限り会えるはずと信じて今を生きているもし縁あればまた道重なる 関係は違っても

未来は誰にもわからないから 信じた道をただ歩いてく 人生交差点

映画監督

一度しか会ったことのない人に「かさこマガジン」を送ったら、「映画監督してみませんか?」というオファーが。2013年に制作開始し、2014年よりドキュメンタリー映画「シロウオ~原発立地を断念させた町」を上映。文章や写真だけでなく、新たに映画という表現手段を使って、人に伝えることもしています。



原発計画がありながら住民の反対運動により原発計画を阻止した町が全国に30以上もあることをご存知だろうか。私は知らなかった。しかも彼らが原発に反対したのは福島原発事故やチェルノブイリ原発事故が起きる数十年の前のことだ。目の前に多額の補償金をちらつかせられながらも、「いつか必ず事故が起きる」「子や孫のために自然豊かな町を残したい」「都会に作らないのは危険なものだからだ」と原発の危険性に気づき、国や電力会社による詐欺的な宣伝文句にも騙されず、断固として拒否、そして計画を阻止した。

よく原発について「国や電力会社に騙された」というが本当だろうか。それはウソではないか。「騙された」と国や企業のせいにしながらも、実は目先の誘惑に目がくらみ、原発の危険性や都合の悪い事

実に目を向けようとしなかっただけだ。映画「シロウオ」に登場する京都大学原子炉実験所の小出裕章氏は「原発計画を立地されようとした地域の人々はみんな原発の危険性に気づいていた」と指摘する。つまり危険を承知で金のために原発を受け入れたのだ。騙されたのではない。

原発に限った話ではない。映画「シロウオ」に登場する95歳のおばあちゃんは、戦時中、教師として戦争賛美の教育をしていたことを懺悔していた。「騙されたっていうのはほんまにアホな話でね」。だから原発誘致の話がきた時、「もう騙されないと思って、眉に唾つけて話を聞いた」と語った。

自立できない人間がまがいものにすがる。他人に 依存してラクして生活しようとするから騙される。 原発も戦争も同じ。国は自立できない依存心の強 い国民を狙い撃ちする。

今は昔と違って大本営発表する既存の大手メディアだけでなく、ネットによって様々な情報を得られる時代になった。国に騙されたという言い訳は通用しない。騙されるのは国民の怠慢だ。

後になって手遅れだったと後悔する前に、あらゆるものを疑ってかかり、きちんと自分で情報収集し、自分の頭で考え、判断する。おかしなことがあれば沈黙せずに意志表明する。おかしいと知りながら沈黙することは加害者に加担する犯罪行為だ。今から30年以上も前に国や電力会社に騙されず、原発を拒否して自然豊かな町を守った人々の姿をぜひ映画で見てほしい。みんないい顔をしている。それは他者に依存せず、自立した生き方をしているからだろう。

自主上映をしてくれる方、募集中

映画「シロウオ」を自主上映していただける方を 募集しています。私も二度、自腹で自主上映した 経験があります。これからの生き方、町のあり方を 考える上でのヒントになると思います。

貸出条件

1日5万円+(動員数×500円)+消費税 ※上限10万円+消費税

上映の手順

①映画内覧会の申込→②正式契約→③上映会場の確保と開催日時の決定→④告知·宣伝→ ⑤上映会開催→⑥上映報告·精算

詳しくは、シロウオ上映委員会·矢間まで TEL: 042-381-7770

LL:042-001-1110

E-mail:h-yazama@oregano.ocn.ne.jp



かさこ活動理念❶

情報の偏りを正す

情報はあふれかえっているほど多く、ネットのおかけで様々な情報を入手しやすくなりました。にもかかわらず、情報の"偏り"がむしろひどくなっていると感じます。マスコミだけでなく国民が発信するネットも極めて偏った一方向のみの意見に流されていく現象が年々多く見られるようになっています。しかも世の中の「空気」に支配され、反対意見を言いにくい雰囲気もあります。

こうした情報の偏りを正したい。違った見方や考え 方を提示していきたい。そこで2000年2月から 毎日更新記事「つぶやきかさこ」を始めました。当 たり前の話ですが、私の書いたことがすべて正し いわけではないし、私の考えを読者に押しつける ものでもありません。ただ私の文章を読むことで、 「そういう考え方もあったのか」と気づけば、一方 向に偏った事象の違った側面が見え、より多角的 に物事を考えられるのではないかと思い、日々の 更新を行っています。

時には極論、毒舌、突拍子もない内容の記事があるかもしれません。しかしそれによって思わぬ視点に気づくことができ、社会で起きている事象を多面的に分析することができれば、問題を解決する有効な手段を発見するきっかけになるのではないかと思っています。



文章、写真、講演などを通じて、 多くの人に"気づき"を与え、社会を良い方向に向けていく。

かさこ活動理念2

前向きに楽しく生きる人を増やす

今の日本社会には閉塞論や悲観論が漂いすぎているため、未来に希望を持てない人が多く、恵まれた環境にもかかわらず、前向きに楽しく生きることを忘れていると感じます。

ほんのちょっと考え方を変えるだけで、灰色の世界がバラ色に見えるようになる。ほんのちょっと意識を変えただけで、今までできないと思っていたことができるようになる。

私も20代前半までずっと悲観的に生きてきました。「政治が悪い、社会が悪い、時代が悪い。だから自分が努力したってできるわけがない」と。でもそうではないということに気づき、意識を変えた

ら、人生楽しくなり、次々と夢が実現するようにな りました。

その方法を少しでも多くの方に伝えていきたい。 こうした思いから、毎日更新ブログ「つぶやきかさ こ」で、前向きに楽しく生きるにはどうしたらいいか、 ヒントになるようなことを伝えていきたいと考え、 日々の更新を行っています。

自分も楽しく、みんなも楽しい社会になるには、 一人一人の意識が変わることが大事。ブログや講演、動画コンテンツなど、いろいろな表現手段を 使いながら、前向きになれるきっかけを提供して いきたいと思います。



ネットの海を乗り越えて15年 そのおかげで切り拓けたとてつもない世界

今から15年も前。ネットの接続はダイヤルアップ。 SNSもスマホもない。写真1枚アップするのだっ て大変。そんな時からネットの可能性を感じ、ホームページを立ち上げ、ほぼ毎日更新を続けて15 年になる。

ネットで情報発信を続けていく中、イヤなこともも ちろんたくさんあった。でも続けてきたのはイヤな こと以上にいいことが多かったからだ。ネット経由 で仕事につながったのは、これまででかるく数百 万円ぐらいになるのではないか。別に仕事につな がらなくても、様々ないい出会いや気づきがたくさ んあった。

ネットを怖がる人は未だに多いけど、ネットで情報 発信しないなんて実にもったいない。ネットを続け ることで切り拓けた「かさこワールド」のとてつもない世界を考えると、今すぐブログを始め、コツコツ 続けるべきだとアドバイスしたい。

狭い世界に閉じこもっているからつまらない。会社と家の往復だからつまらない。会う人、同じような人ばかりだからつまらない。私がブログで紹介しているおもしろい人たちはほとんどがネット経由で知り合っている。仕事の依頼もネット経由が多い。

ネットはコストをほとんどかけずに、誰もが気軽にすぐにでも情報発信できる革命的ツール。たった一度の人生を楽しくするために、ネットの活用は必須だ。ネットの海を乗り越えて15年。その経験を活かして、みなさんの人生が楽しくなるお手伝いをしていきたいと思います。

かさこプロフィール

年間約8万枚の撮影、年間約90万字の執筆をこなすカメライター



1975年生まれ。横浜市鶴見区在住。埼玉県立川越高校卒。 中央大学法学部卒。1997~1999年にサラ金大手アイフ ルに勤務し、2年間で約10億円を融資するトップセールスマ ンに。1999年アイフル退職し、アジア放浪後、2000~ 2012年まで編集プロダクション3社に勤務し、編集・執筆・撮 影を担当。2012年2月よりフリーに。写真集13冊、一般書 籍7冊、合計20冊の著書。1日約1万アクセスを誇るブログ を毎日更新。2014年、映画「シロウオ~原発立地を断念さ せた町 | で映画監督デビュー。

かさこネットツール

●ホームページ「かさこワールド」 http://www.kasako.com/

- ●ブログ「ブロガーかさこの「好きを仕事に」」 http://kasakoblog.exblog.jp/
 - @kasakoworld (フォロワー20434人)
- ツイッター「かさこ」—
- kasakotaka (友達4916人)
- フェイスブック「かさこたか」─ Youtube「かさこチャンネル」−
- http://www.youtube.com/kasakotaka

読者のみなさまへのお願い

- 「これはいい! 」と思う私の記事があれば、どんどん シェア、リツイートしてください。
- 「おもしろい人がいるので紹介したい/取材して ほしい
 |「多くの人に知ってほしい体験があるので 話を聞いてほしいはなど、何か情報がありましたら、 遠慮なくメールください。
- 「かさこマガジン | は広告なしにし印刷費から配送 代まで完全自費出版で発行しています。「無料で

もらうのは申し訳ない」という方がいらっしゃれば、 Amazonで買物する際、私のブログ記事の最後 のリンクからお願いできれば助かります(商品は 何でも可)。購入代金の3~5%が私の収入にな ります。マガジンの費用にさせていただきます。

● 「かさこマガジン | を多くの人に見てもらいたいの で、配っていただける方を募集しています。何部 でもお送りします。

かさこのできること

取材·執筆·撮影 (ライター・カメラマン1人2役)

冊子の編集 (デザイン・印刷手配含む)

すでに取材・撮影済みの 写真と文章で記事提供 講演

(生き方・働き方・旅・ブログ術・写真術など)

仕事の依頼は、下記メールにご連絡ください。

kasakotaka@hotmail.com 連絡先